

39 原料の仕込み量の単位を誤ったために発生した火災

1 発生年月

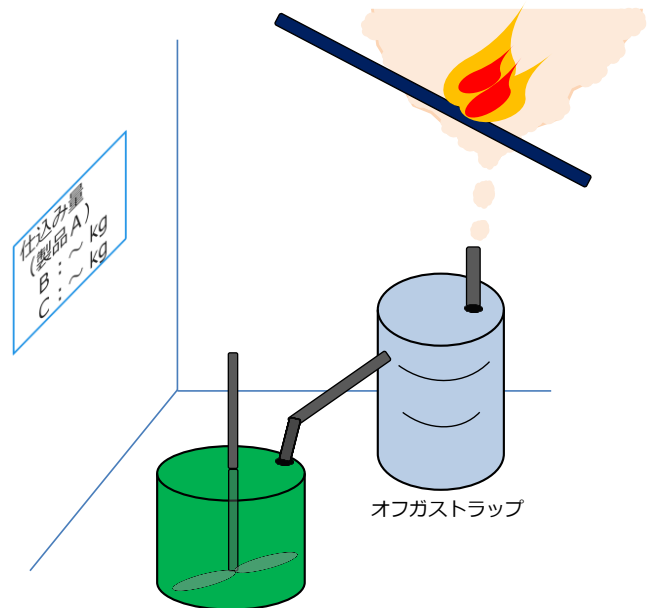
平成28年6月

2 施設区分

一般取扱所

3 物質区分

第4類特殊引火物（二硫化炭素）



4 事故概要

過剰に発生した二硫化炭素の蒸気が、オフガストラップのベントより漏洩し、高温となった水蒸気配管と接触したため着火、火災となった。

5 事故原因

原料の仕込み作業中に、指示書に記載されていた仕込み量の単位『kg』を、『ℓ』に読み間違えて仕込みを行ったため、オフガストラップの除去能力を超える二硫化炭素の蒸気が発生し、火災となった。

6 対策。

- ・ 原料の仕込み作業を行う際には、指示書を十分に確認し作業を行う。
- ・ 危険物が漏洩するおそれのある箇所には、高温となる設備を設置しない。

<関連する保安教育資料>

- ・ 「10 不注意等による事故を防ぐ」（平成20年8月発行）